

平成 23 年度学校経営計画（概要）

檜原村立檜原学園檜原小学校
校長 吉野 一巳

檜原学園教育目標
檜原学園は、檜原村を愛し誇りに思う子供たちを育成するために、豊かな人間性と檜原村の「自然と文化・歴史」を尊び、守り、大切にすることを基盤とする「生きる力」を育む一貫教育を行う。
(檜原学園が目指す子供像)
○自ら学ぶ檜原の子供(知) ○明るく素直で、感性豊かな檜原の子供(徳) ○元気な体をつくる檜原の子供(体)



檜原小学校教育目標
確かな学力を身につけ、心身共に健やかに生きる児童を育成する。
○進んで学ぶ子【知 創造的な知性】
○思いやりのある子【徳 豊かな情操】
○たくましく生きる子【体 健康な体】



目指す児童像
・進んで取り組み、ねばり強く積み重ねていける児童
・豊かな感性をもち、互いに思いやり、学び合う児童
・自ら、健康で丈夫な体づくりに取り組む児童

目指す学校像
・郷土「檜原」に誇りをもち、心豊かに生きる子どもが育つ学校
・意欲的に学ぶ子を育み、確かな学力が身につく学校
・人権や個性が尊重され、一人一人が生き生きと活動できる学校
・自ら、心身の健康の保持増進に努めることのできる子どもが育つ学校

目指す教師像
・愛情と情熱をもって子供たちと向き合う教師
・常に学び続ける教師
・自信と誇りをもって教育に取り組む教師

児童をよりよく伸ばしていくために、教職員と保護者、地域住民とが理解と信頼を深め、温かな人間関係を育み、英知を結集して教育活動を推進する。

中 期 的 目 標 と 方 策	① 基礎的基本的な学力を着実に定着させる。	・檜原村小・中一貫教育基本計画を基に、中学校と協働して、確かな学力の向上を図る。 ・自主的に学ぶ意欲を引き出すとともに、主体的に考える力の育成を図るため、研修に努めるとともに、互いに研鑽し合い授業力の向上に努める。
	② 人権意識を育み、温かい人間関係を築かせるとともに、自立に向けた社会性を育てる。	・学校生活全ての場で人権尊重教育を推進するとともに、社会の一員としての社会性を育てる。 ・互いに認め合い、互いのよさを学び合える温かな学級経営を推進する。
	③ 檜原に学ぶことを通して、郷土檜原に誇りと愛着をもたせる。	・檜原の自然や伝統文化等の教材化を進め、郷土檜原のよさに気づかせる指導を工夫する。 ・地域の方々に学ぶ機会を設定し、地域への誇りと愛着を育む指導を推進する。
	④ 自分の安全と健康は自分で守る意欲と態度を育てる。	・安全を守る知識や技能生活習慣の育成を図る指導を充実する。 ・健康を守り増進させるための、保健・食育・体育の指導を充実する。
	⑤ 組織的教育力、学校力の向上を図る。	・中学校との連携を強化し、9年間を見通した教育活動の充実を図る。 ・小規模校の実態に即した、効率的な運営組織や運営方法の確立を図る。
	⑥ 保護者・地域との連携を強化し、教育活動の充実を図る。	・PTAや地域の活動に積極的に協力し、学校への理解を深める。 ・情報提供に努め、学校の教育活動への理解を深めるとともに、家庭教育への啓発に努める。
本 年 度 の 取 組 み	<p>本年度の重点目標 「檜原村一貫教育基本計画第一期計画」に基づき、子どもをよりよく伸ばすための9年間の指導のあり方を追究しつつ、檜原学園としての一貫教育を推進する。</p> <p>① 基礎的基本的な学力を着実に定着させる。 【小・中9年間の指導計画に基づいた授業の展開】【実態に基づいた授業改善推進プランの作成】【モジュール時間の活用による言語事項の習熟】【TT、少人数指導による個に応じた学習の充実】【生活リズムの確立・家庭での学習習慣の確立】【児童のよさや変容の確実な把握】【授業力の向上】</p> <p>② 人権意識を育み、温かい人間関係と社会性を育てる。 【道徳授業を計画的に実施】【家庭や地域とともに道徳的心情の涵養】【児童、保護者との信頼関係深化】【いじめや差別に毅然と対応】【日常的な道徳指導、生き方指導の実践】【互いのよさを認め合い、励まし合う学校風土の醸成】【異年齢間交流による社会性の育成】【一人一人が尊重し合い、協力し合う温かい学級づくり】【教職員間及び関係機関との連携による児童理解の深化】</p> <p>③ 檜原に学ぶことを通して、郷土檜原に誇りと愛着をもたせる。 【地域人材を活用して地域の自然や文化のよさを学ぶ機会の設定】【地域の自然や文化の教材化】【檜原の豊かな自然に触れる体験活動】【身近な材料を活用した具体的な学習機会の設定】</p> <p>④ 自分の安全と健康は自分で守る意欲と態度を育てる。 【児童の実態の的確な把握と全教職員の共通理解】【課題に適切な対応】【問題行動に対する即時的な指導】【危機を回避・解消する能力の育成】【食育、保健指導の充実】【安全指導の充実】</p> <p>⑤ 組織的教育力、学校力の向上を図る。 【効率的な運営組織や運営方法の確立】【データの共有化の推進】【情報交流による適切な指導・支援】【児童の教員理解の深化】【教員同士の相互支援・補完】</p> <p>⑥ 保護者・地域との連携を強化し、教育活動の充実を図る。 【情報の積極的な発信】【来校機会の確保(祖父母の参加)】【家庭学習の習慣確立】【ボランティアの依頼】【PTA活動への積極参加】</p>	